

































陰嚢水腫精索静脈瘤手術を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	手術前	手術後	術後1日目	退院日
目標	心身ともに安定した状態で手術が受けられる	心身ともに安定した状態で手術が受けられる	○術後合併症（出血・感染）をおこさない ○疼痛コントロールが図れる		退院後の生活上の注意点がわかる
検査				血液検査をおこないます 	
食事	21時以降絶食になります 麻酔科の医師より経口補水液を飲んでいただきます (指定時間までに飲んでください)	術後6時間後より飲水開始となります		朝より食事を再開します	
	朝食は自宅  			   	
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで装着します) 入院中、体温・血圧・脈拍を自己測定してください 		手術後は1~2時間毎に体温・血圧・脈拍を測定します  全身麻酔で手術をおこなった場合は酸素マスクを装着します(術後6時間装着します) 心電図モニターを装着します 尿の管が入っています 創部にドレーンを挿入します	朝看護師が体温・血圧・脈拍を測定します その後は自己測定再開してください  心電図を外します 尿の管を抜きます 出血がなければ、医師がドレーンを抜去します	退院時にリストバンドを外します 
	常用薬のある方は看護師にお渡しください 	点滴の針を留置します	持続点滴をおこないます	持続点滴を中止し点滴の針を抜去します 常用薬のある方は朝より再開します 	
行動	特に制限はありません  シャワー・洗髪をしてください  	手術前にシャワー浴をしてください  手術着に着替え、弾性ストッキングをはいてください トイレを済ませ、入れ歯・眼鏡・アクセサリーを外してください 手術室へ歩いていきます 看護師が手術室までご案内します 	翌朝までベッド上安静となりますが、身体を動かすことは可能です 下肢静脈血栓予防のため下肢を動かしてください 	朝より座位をとり安静度を拡大していきます その後は特に制限はありません  看護師が身体を拭きます 	制限はありません  退院後は入浴できます 
	医師より説明 手術について  看護師より説明 入院生活について 手術前後のスケジュールについて  薬剤師より説明 内服薬について 		医師より説明 手術結果について  看護師より説明 手術後の療養上の注意点について 	医師より説明 術後の経過について  	医師より説明 今後の治療について  看護師より説明 退院後の生活について 

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、

予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

17-N433-1

2019.10.3版

京都第一赤十字病院